

# 日本CSR普及協会2010年度 第2回研修セミナーのご案内

## 環境配慮設計と環境性能表示(CSR)

日本CSR普及協会の第2回研修セミナー「環境配慮設計と環境性能表示」のご案内を申し上げます。省エネルギー・省資源など環境に配慮した製品やサービスを開発することは、「環境配慮設計」といわれ、経営戦略であると同時に極めて重要なCSR活動です。

企業は、製品の省エネ効果など、環境への配慮によって発生する効果を正しく表示する必要があります。しかし、製品の製造段階の「性能表示」のみならず、使用段階についても性能表示をすることは、不確定要素があるため、一歩間違えば不当表示になりかねません。その結果、偽装疑惑や役員の責任追及、リコールという問題にも発展する危険があります。リスクの回避や法的責任の減免を考えるには、リスクがどこにあるのか、国内国外のルールや企業の実務を正確に理解する必要があります。

この度、講師に社団法人日本電機工業会環境部の齊藤潔氏をお招きし、電気・電子製品に関する環境配慮設計の最先端の情報及び企業の取組みについて解説していただきます。

また、KPMGあずさサステナビリティ株式会社の品部友美氏には、環境性能表示の現状と課題について解説していただきます。

次に、このような企業の環境への取組みを確保するためにどう対応すればよいか及びリスク回避のあり方について、企業の社会的責任(CSR)の観点から、複数のパネリストによる討論を行う予定です。

当協会は、日本弁護士連合会が、2008年3月に公表した、「企業の社会的責任(CSR)ガイドライン」を踏まえ、企業の持続可能性を保障し、企業が自主的に企業基盤を確立する取組みを普及・啓発するため、弁護士が中心となって2008年10月に設立されました。昨年度の弁護士の自弁による研修セミナーを経て、本年度からは、会員を募集し、CSR経営の課題につき、各分野で著名な企業関係者の協力を得て、基本事業として研修セミナーを年4回実施し、CSR経営に必要な新法令、官公庁・経済団体等が公表する資料・情報を提供いたします。また、CSR専門委員研究会を設けるなどして、規制動向、予防体制、リスクコミュニケーション、CSRの評価・監査などの実践的な課題を、皆様とともに最新の情報で学んでまいります。

会員企業、会員弁護士の方々は勿論のこと、会員でない方も是非ともご参加下さい。

2010年8月

日本CSR普及協会会長 平山 正剛 (日本弁護士連合会 元会長)

- |   |     |   |                    |
|---|-----|---|--------------------|
| 1 | 日時  | 2010年10月21日(木)  | 午後2時～午後5時          |
| 2 | 場所  | 赤坂パークビル 6階会議室<br>港区赤坂5-2-20 地下鉄千代田線・赤坂駅3分 銀座線・赤坂見附駅5分<br>(裏面の地図をご参照下さい。)  |                    |
| 3 | 内容  | 1) 講演「電気・電子製品の環境配慮設計」<br>齊藤 潔 氏 (社)日本電機工業会<br>2) 講演「環境性能表示の現状と課題」<br>品部 友美 氏 (KPMGあずさサステナビリティ(株))<br>3) セミナー・討論<br>佐藤 泉 弁護士、企業関係者 |                    |
| 4 | 主催  | 日本CSR普及協会   | 後援 日本弁護士連合会        |
| 5 | 定員  | 200名(先着順)   |                    |
| 6 | 参加費 | 5000円(当日申し受けます)   | 会員弁護士・会員企業(2名迄)は無料 |

準備の都合上、10月14日(木)迄にご回答をお願い申し上げます。

----- 日本CSR普及協会 事務局 宛 (FAX:03-3592-0330) 切り取り不要 -----

第2回研修セミナーに出席を申し込みます。

1 ①企業関係者 ②弁護士(登録番号 \_\_\_\_\_) ③その他( \_\_\_\_\_ )

2 住所 〒 \_\_\_\_\_ (電話) \_\_\_\_\_  
(e-mail) \_\_\_\_\_

フリガナ  
3 氏名 \_\_\_\_\_ ご所属 \_\_\_\_\_ (企業名・部署名)

4 ① 協会会員 ② 非会員

◎問い合わせ先 日本CSR普及協会(電話 03-3504-2551 三羽総合法律事務所内) <http://www.jcsr.jp>

ご提供いただいた個人情報には本セミナーに関する連絡以外には使用しません。